

## 第76回ナノサイエンスデザイン教育研究センター運営委員会議事要旨

日 時：平成28年2月9日（火）15：40～16：38

場 所： 【吹田】ICホール4階 会議室

【豊中】文理融合型研究棟3階 304会議室

出席者：戸部委員長（基）、藤原（工）、竹田（産研）、伊藤（ナノセンター）、中澤（理）、森川（工）、  
酒井（基）、宮坂（基）、吉田（博）（基）、吉田（陽）（産研）、斗内（レザラー）

### 連絡事項

委員長から、前回（1月12日）開催の第75回運営委員会の議事要旨（案）については、各委員に意見照会し、特に意見がなかったことから、資料2のとおり確定した旨の報告があった。

### 【報告事項】

1. 社会人教育説明会(2/2)の開催結果について  
委員長から、社会人教育説明会(2/2)の開催結果について報告があった。
2. 第4回ナノ理工学情報交流会(2/12)「水素社会の実現とナノテクノロジーの役割」開催について  
委員長から、資料3に基づき、第4回ナノ理工学情報交流会(2/12)「水素社会の実現とナノテクノロジーの役割」開催について報告があった。
3. 2016 国際ナノテクノロジー総合展(nanotech2016, 1/27-29)での出展・セミナーの結果報告について  
伊藤委員から、2016 国際ナノテクノロジー総合展(nanotech2016, 1/27-29)での出展・セミナーの結果について報告があった。
4. 社会人教育第12期生修了式・第13期生開講式(4/1)について  
委員長及び伊藤委員から、資料4に基づき、社会人教育第12期生修了式・第13期生開講式(4/1)について報告があった。
5. 平成28年度副専攻・高度副プログラムの説明会について  
委員長から、資料5に基づき、平成28年度副専攻・高度副プログラムの説明会について報告があった。
6. センターの平成28年度概算要求の結果について  
委員長から、センターの平成28年度概算要求の結果について報告があった。  
また、伊藤委員から、平成29年度以降のセンター運営経費の見通しが立っていないことから、次年度中なるべく早めに財源確保の検討を行いたいこと、並びにセンター運営について、各関連部局にも引き続き協力願いたい旨補足説明があった。
7. 総長・理事等による部局運営方針等ヒアリング(2/5)の結果報告について  
委員長から、総長・理事等による部局運営方針等ヒアリング(2/5)の結果について報告があった。

8. 遠隔教室の開設について

委員長及び伊藤委員から、資料6に基づき、遠隔教室の開設について概要報告があった。

9. 平成28年度社会人教育プログラムの受講生募集活動について

委員長及び伊藤委員から、平成28年度社会人教育プログラムの受講生募集活動に関する進捗状況について報告があった。

10. その他

伊藤委員から、第57回ナノプログラム実施委員会(2/8)について報告があった。

**【審議事項】**

1. 教員人事について

委員長から、資料7に基づき、特任教員の採用等について説明があり、審議の結果、承認された。

また、伊藤委員から、雇用経費については、年度途中における経費変更の可能性も視野に入れながら、調整を図りたい旨補足説明があり、了承された。

2. 平成28年度センター運営委員会委員について

委員長から、資料8に基づき、平成28年度におけるセンターの運営委員会委員及びオブザーバー、並びにアライアンス委員会委員について説明があり、審議の結果、承認された。

また、委員長から、運営委員会委員のオブザーバーとして、新たに飯島賢二特任教授(本学未来戦略機構第三部門:「インタラクティブ物質科学・カデットプログラム」)を加えたい旨提案があり、了承された。

3. 第3期中期目標期間中の部局における基本理念及び平成28年度年度計画等について

委員長から、資料9に基づき、第3期中期目標期間中の部局における基本理念及び平成28年度年度計画等について、センター長及び副センター長等を中心に内容を検討し、過日、本部へ提出した旨説明があり、了承された。

4. その他

1) 社会人教育受験資格の認定について

委員長及び伊藤委員から、資料10(回収資料)に基づき、社会人教育受験資格の認定について説明があり、審議の結果、同人を大学院科目等履修生として受験資格を有する者と認めることとした。

2) 副センター長の選出について

委員長から、平成28年3月31日をもって副センター長の任期が満了となる、藤原委員、竹田委員、伊藤委員について、引き続き、平成28年4月1日から2年間の任期で選出したい旨説明があり、審議の結果、承認された。

※次回開催日程について

今回は、平成28年3月8日(火) 15:30から吹田地区は産業科学研究所第一研究棟3階F390で、豊中地区は文理融合型研究棟3階304会議室にて開催予定